

# Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2015年5月18日～5月22日)

発表日: 2015年5月15日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 日本経済短期チーム  
TEL: 03-5221-4524

(5月18日～5月22日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
5月18日 (月)	8:50 3月機械受注統計				
	船電除く民需(前月比)	+1.6%	+1.5%	▲5.0%～+14.1%	▲0.4%
	(前年比)	+0.8%	▲5.7%	▲13.6%～+5.7%	+5.9%
	13:30 3月鉱工業生産指数・確報				
	鉱工業生産指数(前月比)	—	—	—	▲0.3%
	(前年比)	—	—	—	▲1.2%
	稼働率指数(前月比)	—	—	—	▲3.2%
生産能力指数(前年比)	—	—	—	▲0.4%	
13:30 3月第3次産業活動指数	(前月比)	▲0.9%	▲0.5%	▲1.4%～+0.5%	+0.3%
	(前年比)	▲2.6%	—	—	▲0.4%
14:00 3月建設総合統計					
5月19日 (火)	10:30 3月毎月勤労統計・確報				
	名目賃金(前年比)	—	—	—	+0.1%
14:30 4月全国百貨店売上高					
	店舗数調整後(前年比)	—	—	—	▲19.7%
5月20日 (水)	8:50 1-3月期GDP1次速報				
	実質GDP成長率(前期比)	+0.4%	+0.4%	▲0.1%～+0.9%	+0.4%
	(同年率)	+1.6%	+1.6%	▲0.3%～+3.8%	+1.5%
	名目GDP成長率(前期比)	+2.0%	+1.5%	+0.2%～+2.2%	+1.0%
	GDPデフレーター(前年比)	—	+3.6%	+0.7%～+4.0%	+2.4%
	14:00 3月景気動向指数改訂値				
	CI一致指数(前月差)	—	—	—	▲1.2pt
	CI先行指数(前月差)	—	—	—	+0.8pt
	14:00 4月チェーンストア販売統計				
	店舗調整後販売額(前年比)	—	—	—	▲8.6%
16:00 4月コンビニエンスストア統計					
既存店ベース売上高(前年比)	—	—	—	▲2.8%	
5月21日 (木)	13:30 3月全産業活動指数				
	(前月比)	▲1.4%	▲0.5%	▲1.5%～▲0.2%	+0.1%
	(前年比)	▲2.5%	—	—	▲1.2%
	金融政策決定会合(～22日)				
5月22日 (金)	8:30 5月ロイター短観				
	製造業DI	—	—	—	+12
	非製造業DI	—	—	—	+25
	日銀総裁定例記者会見				
未定	5月月例経済報告				

(注) 市場予測はBloomberg、日経quick調査をベースに作成

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 【重要指標の当社予測とコメント】

### **1-3月期GDP 1次速報** 当社予想：前期比年率 +1.6% 中央値：同 +1.6%

2015年1-3月期の実質GDP成長率を前期比年率+1.6%（前期比+0.4%）と予測する。14年10-12月期の同+1.5%に続いて2四半期連続のプラス成長であり、景気の緩やかな改善が続いていることが示されるだろう。輸出の増加が続いたことや、設備投資がプラスに転じることなどが押し上げ要因になったとみられる。

もともと、前期比年率+1.6%という数字は14年10-12月期とほぼ変わらず、景気に加速感はみられない。その理由は個人消費であり、前期比プラスではあるものの依然として緩やかな伸びにとどまっている。また、1-3月期は在庫投資による成長率押し上げ寄与が大きいことにも注意が必要であり、この点は割り引いて見る必要があるだろう。

（主席エコノミスト：新家 義貴）

### **3月機械受注・船舶電力除く民需** 当社予想：前月比 +1.6% 中央値：同 +1.5%

3月の機械受注は前月比+1.6%、前年比+0.8%を予想する。仮に予測通りであれば、1-3月期は前期比+4.6%と2四半期連続の増加となり、機械受注の持ち直しが続いていることが確認されるだろう。また、4-6月見通しが併せて公表される予定であり、先行きの機械受注の増加が示されるかも注目される。

（副主任エコノミスト：高橋 大輝）

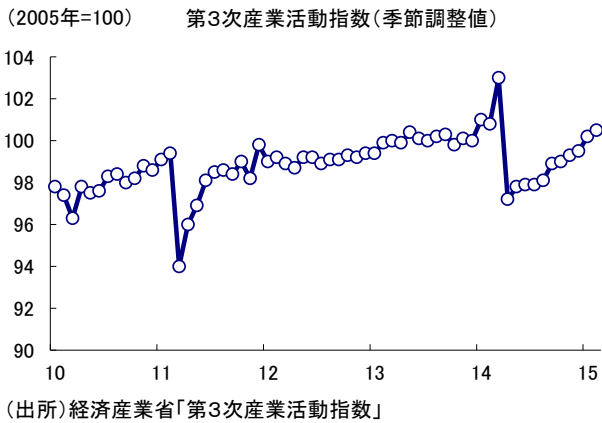
図表 1

2015年1-3月期GDP予測

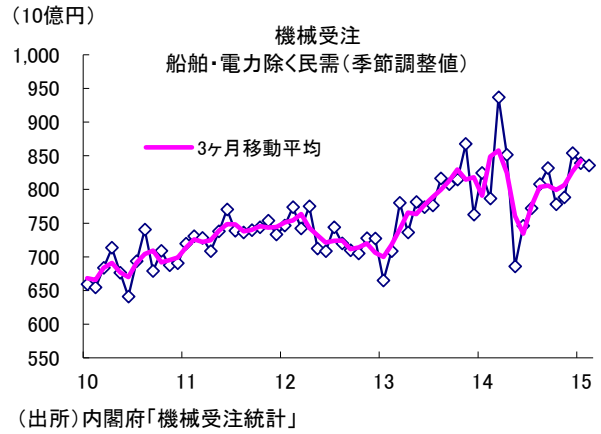
(%)	
実質GDP	0.4
(前期比年率)	1.6
内需寄与度	0.5
(うち民需)	0.6
(うち公需)	▲ 0.0
外需寄与度	▲ 0.0
民間最終消費支出	0.2
民間住宅	2.3
民間企業設備	1.0
民間在庫品増加(寄与度)	0.2
政府最終消費支出	0.2
公的固定資本形成	▲ 1.5
財貨・サービスの輸出	2.3
財貨・サービスの輸入	2.9
名目GDP	2.0
(前期比年率)	7.8

※断りの無い場合、前期比(%)  
 (出所)内閣府「国民経済計算」、第一生命経済研究所

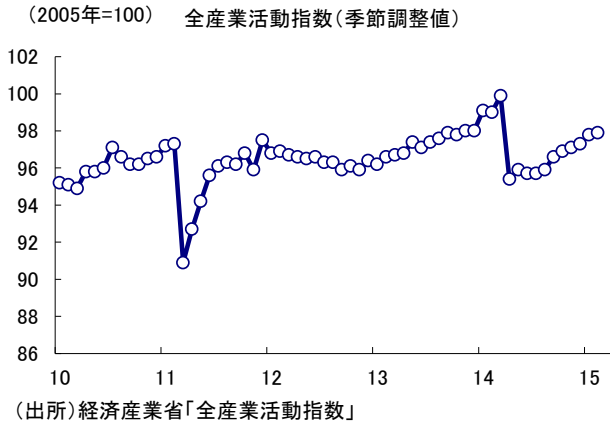
図表 3



図表 2



図表 4



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 5月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
<b>04/27</b> 3月投入・産出物価指数(8:50) 3月商業動態統計(8:50)	<b>04/28</b> (米)4月CB消費者信頼感指数 (米)2月S&Pケースシラー住宅価格 (米)4月リッチモンド連銀指数 (英)1-3月期GDP・速	<b>04/29</b> (米)FOMC (米)1-3月期GDP・速 (米)3月中古住宅販売保留 (欧)3月M3 (欧)4月経済信頼感 (独)4月消費者物価・速 (英)2月ネーションワイド住宅価格 (外)金融政策委員会	<b>04/30</b> 3月鉱工業指数(8:50) 3月住宅着工統計(14:00) 4月日銀展望レポート(15:00) 金融政策決定会合 日銀総裁定例記者会見	<b>05/01</b> 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00)
<b>05/04</b> (米)3月製造業受注 (欧・独・仏)4月PMI製造業・確 (中)4月HSBC・PMI製造業・確	<b>05/05</b> (米)4月ISM非製造業景況指数 (米)3月貿易収支 (英)4月建設業PMI (豪)金融政策委員会 (インドネシア)1-3月期GDP	<b>05/06</b> (米)4月ADP雇用統計 (欧・独・仏)4月PMIサービス業・確 (欧)4月小売売上高	<b>05/07</b> 4月マネタリーベース(8:50)	<b>05/08</b> 金融政策決定会合議事要旨(4月7.8日分)(8:50) 3月家計消費状況調査(14:00)
<b>05/11</b> (英)金融政策委員会	<b>05/12</b> 3月景気動向指数(14:00) (米)4月財政収支 (英)3月鉱工業生産	<b>05/13</b> 4月貸出・預金動向(8:50) 3月国際収支(8:50) 4月景気ウォッチャー調査(14:00)	<b>05/14</b> 4月マネーストック(8:50) 3月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 3月商業動態統計・確(13:30)	<b>05/15</b> 4月企業物価(8:50) 4月消費動向調査(14:00)
<b>05/18</b> 3月機械受注統計(8:50) 3月鉱工業指数・確(13:30) 3月第3次産業活動指数(13:30) 3月建設総合統計(14:00)	<b>05/19</b> 3月毎月勤労統計・確(10:30) 4月全国百貨店売上高(14:30)	<b>05/20</b> 1-3月期GDP1次速報(8:50) 3月景気動向指数改訂(14:00) 4月チェーンストア販売統計(14:00) 4月コンビニストア統計(16:00)	<b>05/21</b> 3月全産業活動指数(13:30) 金融政策決定会合(～22日)	<b>05/22</b> 5月ロイター短観(8:30) ※5月例経済報告 日銀総裁定例記者会見
(米)5月NAHB住宅市場指数 (英)5月ライトムーブ住宅価格 (外)1-3月期GDP	(米)4月建設許可件数 (米)4月住宅着工件数 (欧)4月消費者物価・確 (欧)3月貿易収支 (独)5月ZEW景況感 (英)3月DCLG住宅価格 (英)4月消費者物価 (インドネシア)金融政策委員会	(欧)3月建設支出 (トルコ)金融政策委員会 ※(シンガポール)1-3月期GDP	(米)5月シカゴ連銀全米活動指数 (米)4月中古住宅販売件数 (米)4月景気先行指数 (米)5月フィラ連銀景気指数 (欧・独・仏)5月PMI製造業・速 (欧・独・仏)5月PMIサービス業・速 (欧)3月経常収支 (英)4月小売売上高 (中)5月HSBC・PMI製造業・速 (南ア)金融政策委員会 (インド)1-3月期GDP	(米)4月消費者物価 (米)3月企業在庫 (独)1-3月期GDP・確 (独)5月Ifo景気指数 (仏)5月INSEE企業景況感 (伊)4月PMI製造業 (台)1-3月期GDP
<b>05/25</b> 4月貿易統計(8:50) 5月金融経済月報(14:00) ※平成27年3月末市街地価格指数(14:00)	<b>05/26</b> 4月企業向けサービス価格指数(8:50)	<b>05/27</b> 金融政策決定会合議事要旨(4月30日分)(8:50)	<b>05/28</b> 4月商業動態統計(8:50) 4月投入・産出物価指数(8:50)	<b>05/29</b> 4月消費者物価・全(8:30) 5月消費者物価・都(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月鉱工業指数(8:50) 4月住宅着工統計(14:00)
	(米)5月CB消費者信頼感指数 (米)3月FHFA住宅価格指数 (米)4月耐久財受注 (米)3月S&Pケースシラー住宅価格 (米)4月新築住宅販売件数 (米)5月リッチモンド連銀指数 (南ア)4-6月期GDP	(独)4月GfK消費者信頼感調査	(米)4月中古住宅販売保留 (欧)5月経済信頼感 ※(英)5月ネーションワイド住宅価格 (フィリピン)1-3月期GDP	(米)5月シカゴPMI (米)5月ミネソタ大学消費者信頼感指数 (米)1-3月期GDP・改 (米)5月NAPMミルウォーキー (欧)4月M3 (英)1-3月期GDP・確 (伊)1-3月期GDP (ブラジル)1-3月期GDP

(※)印は期日が未定のもの。塗りつぶし部分は日本の祝日。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 6月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
<b>06/01</b> 1-3月期法人企業統計(8:50) 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00)  (米)5月ISM製造業景況指数 (米)4月建設支出 (米)5月個人消費・所得 (欧・独・仏)5月PMI製造業・確 (独)5月消費者物価・速 (英)5月PMI製造業 (中)5月PMI製造業 (中)5月HSBC・PMI製造業・確	<b>06/02</b> 5月マネタリーベース(8:50) 4月毎月勤労統計(10:30)  (米)5月自動車販売台数 (米)4月製造業受注 (欧)5月消費者物価・速 (独)5月失業率 (英)5月建設業PMI (英)4月M4 (豪)金融政策委員会 (印)金融政策委員会	<b>06/03</b> (米)5月ADP雇用統計 (米)5月ISM非製造業景況指数 (米)4月貿易収支 (欧・独・仏)5月PMIサービス業・確 (欧)ECB理事会 (欧)4月小売売上高 (欧)4月失業率 (豪)1-3月期GDP (ブラジル)金融政策委員会	<b>06/04</b> (英)金融政策委員会 (韓)1-3月期GDP (メキシコ)金融政策委員会	<b>06/05</b> 4月景気動向指数(14:00) 4月家計消費状況調査(14:00)  (米)5月雇用統計 (米)4月消費者信用残高 (欧)1-3月期GDP・改 (独)4月製造業受注 (仏)4月貿易収支
<b>06/08</b> 1-3月期GDP2次速報(8:50) 4月国際収支(8:50) 5月貸出・預金動向(8:50) 4月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 5月景気ウォッチャー調査  (独)4月鉱工業生産 (独)4月貿易収支	<b>06/09</b> 5月マネーストック(8:50) 5月消費動向調査(14:00)  (米)4月卸売在庫 (中)5月消費者物価	<b>06/10</b> 5月企業物価(8:50) 4月機械受注統計(8:50)  (米)5月財政収支 (仏)4月鉱工業生産 (英)4月鉱工業生産 (トルコ)1-3月期GDP (イ)金融政策委員会	<b>06/11</b> 4-6月期法人企業景気予測調査(8:50)  (米)5月輸入物価 (米)5月小売売上高 (仏)5月消費者物価 (英)5月FRICS住宅価格判断 (中)5月鉱工業生産 (中)5月小売売上高 (韓)金融政策委員会 (NZ)金融政策委員会	<b>06/12</b> 4月第3次産業活動指数(13:30) 4月鉱工業指数・確(13:30) 4月商業動態統計・確(13:30)  (米)6月ミシガン大学消費者信頼感・速 (米)5月生産者物価 (欧)4月鉱工業生産
<b>06/15</b>          (米)6月NY連銀景気指数 (米)5月鉱工業生産 (米)6月NAHB住宅市場指数 (欧)4月貿易収支 (英)6月ライトムープ住宅価格	<b>06/16</b>          (米)5月建設許可件数 (米)5月住宅着工件数 (独)5月消費者物価・確 (独)6月ZEW景況感 (英)4月DCLG住宅価格 (英)5月消費者物価	<b>06/17</b> 5月貿易統計(8:50) 4月建設総合統計(14:00) ※5月全国百貨店売上高(14:30)  (米)FOMC (欧)5月消費者物価・確 (欧)4月建設支出 (英)5月失業率	<b>06/18</b> 6月ロイター短観(8:30) 4月毎月勤労統計・確(10:30) 金融政策決定会合(~19日)  (米)5月消費者物価 (米)5月景気先行指数 (米)6月フィラ連銀景気指数 (英)5月小売売上高 (インドネシア)金融政策委員会 (NZ)1-3月期GDP	<b>06/19</b> 4月全産業活動指数(13:30) 4月景気動向指数改訂(14:00) ※6月月例経済報告 日銀総裁定例記者会見  (欧)4月経常収支
<b>06/22</b> ※5月チェーンストア販売統計(14:00) 6月金融経済月報(14:00) 5月コンビニエンスストア統計(16:00)  (米)6月シカゴ連銀全米活動指数 (米)5月中古住宅販売件数	<b>06/23</b>          (米)4月FHFA住宅価格指数 (米)5月耐久財受注 (米)5月新築住宅販売件数 (米)6月リッチモンド連銀指数 (欧・独・仏)6月PMIサービス業・速 (欧・独・仏)6月PMI製造業・速 (仏)6月INSEE企業景況感 (中)6月HSBC・PMI製造業・速 (トルコ)金融政策委員会	<b>06/24</b> 5月企業向けサービス価格指数(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(5月21,22日分)(8:50)  (米)1-3月期GDP・確 (独)6月Ifo景気指数 (仏)1-3月期GDP・確	<b>06/25</b>          (米)5月個人消費・所得 (独)5月GfK消費者信頼感調査 (フィリピン)金融政策委員会 (台)金融政策委員会	<b>06/26</b> 5月消費者物価・全(8:30) 6月消費者物価・都(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月投入・産出物価指数(8:50)  (米)6月ミシガン大学消費者信頼感・確 (欧)5月M3
<b>06/29</b> 1-3月期資金循環(8:50) 5月商業動態統計(8:50) 5月鉱工業指数(8:50)  (米)5月中古住宅販売保留 (欧)6月経済信頼感 (独)6月消費者物価・速 (英)5月M4	<b>06/30</b> 5月毎月勤労統計(10:30) 5月住宅着工統計(14:00)  (米)6月シカゴPMI (米)6月CB消費者信頼感指数 (米)4月S&Pケースシラー住宅価格 (米)6月NAPMミルウォーキー (欧)5月消費者物価・速 (欧)5月失業率 (独)6月失業率 (英)1-3月期GDP・確	<b>07/01</b> 6月日銀短観(8:50) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) 平成27年路線価  (米)6月ADP雇用統計 (米)7月ISM製造業景況指数 (米)6月建設支出 (米)6月自動車販売台数 (欧・独・仏)6月PMI製造業・確 (英)6月PMI製造業 (中)6月PMI製造業 (中)6月HSBC・PMI製造業・確	<b>07/02</b> 6月マネタリーベース(8:50) 6月短観業種別計数及び調査全容(8:50)  (米)6月雇用統計 (米)5月製造業受注 (英)6月建設業PMI	<b>07/03</b> 5月家計消費状況調査(14:00)  (欧・独・仏)6月PMIサービス業・確 (欧)6月小売売上高

(※)印は期日が未定のもの。塗りつぶし部分は日本の祝日。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。